



## 平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年6月27日

上場会社名 株式会社ハイデイ日高 上場取引所 東  
 コード番号 7611 URL <http://www.hiday.co.jp/ir/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 均  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長 (氏名) 島 需一 TEL 048-644-8030  
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第1四半期の業績（平成26年3月1日～平成26年5月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	8,555	8.4	1,108	0.8	1,117	0.9	666	0.9
26年2月期第1四半期	7,889	8.3	1,100	10.2	1,108	11.5	660	13.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	39.92	—
26年2月期第1四半期	39.58	—

(注) 平成26年3月1日付けで1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	21,304	15,514	72.8
26年2月期	20,393	15,103	74.1

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 15,514百万円 26年2月期 15,103百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	18.00	—	18.00	36.00
27年2月期	—				
27年2月期(予想)		18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年2月期の業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,060	7.7	2,055	0.2	2,050	0.3	1,225	0.3	73.42
通期	34,560	8.0	3,900	4.2	3,850	3.9	2,200	2.9	131.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期1Q	16,724,150株	26年2月期	16,724,150株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	41,446株	26年2月期	38,317株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期1Q	16,683,678株	26年2月期1Q	16,686,792株

(注) 平成26年3月1日付けで1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期末自己株式数、期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
4. 補足情報	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による景気対策や日銀の金融政策などにより、企業業績の向上や雇用情勢の改善など明るい兆しがみられましたが、消費税増税による駆け込み需要の影響や海外景気の下振れリスクなどもあり不透明な状況でありました。

外食産業においては、原材料価格などの高騰や異業種との競争は続いておりますが、4月以降も外食需要は堅調を維持したことやファミリーレストラン業態においては高価格帯メニューが好調など、一部ではありますが明るい兆しがみられました。

このような環境のもとで、当社は顧客ニーズに合致する季節メニューの投入、サービス水準の向上や着実な新規出店を行い、収益拡大を図ってまいりました。

店舗展開については、11店舗出店(東京都4店舗、埼玉県2店舗、神奈川県3店舗、千葉県2店舗)とFC店舗から直営店舗への移行が1店舗、退店は2店舗となりましたので、5月末の直営店舗数は351店舗となりました。

販売面においては、季節メニューとして、「黒酢しょうゆ冷し麺」「和風つけ麺」、「トマト酸辣湯麺(サンラータンメン)」の投入を行いました。サービス水準向上に向けた取り組みとしては、調理・接客研修や社内資格の取得者増加に向けた研修強化などを行いました。4月からの消費税増税に際しては「中華そば」(税込390円)など一部商品の販売価格は据え置きました。これらの結果、既存店の売上高は好調に推移し、3月～5月累計の売上高前年同期比は101.4%となりました。

生産・原価面につきましては、食材の購入価格の上昇や昨年の行田工場増設に伴う減価償却費の増加などにより、原価率は27.4%となり、前期比0.3ポイント上昇しました。

販売費及び一般管理費につきましては、光熱費の増加や、新規店舗11店舗(前年同四半期は10店舗)の初期費用があり、また、フレンド社員(パート・アルバイト社員の当社における呼称)への定期賞与制度により第1四半期として初めて引当金計上を実施しました。これらの結果、対売上高比は59.7%(前年同四半期は59.0%)となりました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は85億55百万円(前年同四半期比8.4%増)、営業利益は11億8百万円(前年同四半期比0.8%増)、経常利益は11億17百万円(前年同四半期比0.9%増)と増収増益になりました。

特別損失には閉鎖店舗の転賃貸に伴い発生した転貸損失引当金繰入額など合計で12百万円を計上しましたので、四半期純利益は6億66百万円(前年同四半期比0.9%増)となりました。

なお、飲食店チェーン関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、213億4百万円となり前期末に比べて9億10百万円増加いたしました。これは現金及び預金等の増加によるものです。

負債合計は57億89百万円となり前期末に比べて4億99百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金や未払消費税等の増加によるものであります。

純資産合計は、155億14百万円となり前期末に比べ4億11百万円増加し、これらの結果、自己資本比率は72.8%(前期末74.1%)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想については、ほぼ計画通りに進捗しておりますので、平成26年4月4日付「平成26年2月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表した数値からの変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,831,352	4,613,477
売上預け金	164,225	225,704
売掛金	22,060	20,586
店舗食材	141,075	154,959
原材料及び貯蔵品	23,649	25,728
その他	666,061	687,455
流動資産合計	4,848,424	5,727,912
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,443,201	10,653,303
減価償却累計額	△4,033,339	△4,173,980
建物（純額）	6,409,861	6,479,323
構築物	110,863	110,863
減価償却累計額	△43,218	△46,212
構築物（純額）	67,645	64,651
機械及び装置	1,762,183	1,809,999
減価償却累計額	△555,682	△627,100
機械及び装置（純額）	1,206,501	1,182,899
車両運搬具	6,840	6,840
減価償却累計額	△4,639	△4,960
車両運搬具（純額）	2,200	1,879
工具、器具及び備品	1,396,271	1,475,170
減価償却累計額	△994,282	△1,036,573
工具、器具及び備品（純額）	401,988	438,596
土地	1,689,493	1,689,493
リース資産	597,232	549,683
減価償却累計額	△469,679	△450,681
リース資産（純額）	127,552	99,002
建設仮勘定	1,101	2,125
有形固定資産合計	9,906,344	9,957,970
無形固定資産	59,690	56,272
投資その他の資産		
投資有価証券	85,129	87,939
敷金及び保証金	4,137,372	4,172,847
その他	1,377,678	1,322,628
貸倒引当金	△21,329	△21,329
投資その他の資産合計	5,578,851	5,562,084
固定資産合計	15,544,886	15,576,327
資産合計	20,393,310	21,304,239

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成26年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	675,958	770,131
1年内返済予定の長期借入金	225,500	180,375
リース債務	97,553	84,649
未払法人税等	725,089	465,374
賞与引当金	287,590	483,185
転貸損失引当金	—	3,600
その他	1,363,562	1,905,110
流動負債合計	3,375,254	3,892,426
固定負債		
長期借入金	450,000	420,000
リース債務	45,253	27,243
退職給付引当金	506,000	510,960
転貸損失引当金	—	6,600
資産除去債務	478,847	494,912
その他	434,390	437,390
固定負債合計	1,914,491	1,897,106
負債合計	5,289,746	5,789,532
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,625,363	1,625,363
資本剰余金	1,701,680	1,701,680
利益剰余金	11,799,420	12,215,216
自己株式	△19,770	△26,236
株主資本合計	15,106,693	15,516,024
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,129	△1,317
評価・換算差額等合計	△3,129	△1,317
純資産合計	15,103,564	15,514,706
負債純資産合計	20,393,310	21,304,239

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	7,889,456	8,555,306
売上原価	2,134,253	2,341,383
売上総利益	5,755,202	6,213,923
販売費及び一般管理費	4,654,962	5,105,129
営業利益	1,100,240	1,108,793
営業外収益		
受取利息	439	86
受取配当金	6,555	7,182
受取賃貸料	514	245
保険差益	2,749	—
保険解約返戻金	—	6,142
その他	2,711	3,587
営業外収益合計	12,970	17,245
営業外費用		
支払利息	2,325	1,836
固定資産除却損	1,471	4,401
リース解約損	181	253
その他	1,097	1,757
営業外費用合計	5,076	8,248
経常利益	1,108,134	1,117,790
特別利益		
固定資産売却益	1,451	—
特別利益合計	1,451	—
特別損失		
リース解約損	—	601
減損損失	16,390	—
転貸損失引当金繰入額	—	11,800
特別損失合計	16,390	12,401
税引前四半期純利益	1,093,196	1,105,389
法人税等	432,748	439,305
四半期純利益	660,447	666,083

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

①業態別売上高

(単位:千円)

業態区分	前第1四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)			当第1四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)			(参考) 平成26年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
日高屋	305	7,566,503	95.9	330	8,181,363	95.6	320	30,653,954	95.8
その他業態	18	298,704	3.8	21	359,510	4.2	21	1,240,805	3.9
その他	—	24,248	0.3	—	14,432	0.2	—	102,985	0.3
計	323	7,889,456	100.0	351	8,555,306	100.0	341	31,997,745	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 各業態の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

3. 「日高屋」は、「中華そば日高屋」「中華食堂日高屋」「来来軒」を含めております。

4. 「その他業態」は、「焼鳥日高」等を含めております。

5. 「その他」は、FC向けの売上高等を含めております。

②地域別売上高

(単位:千円)

地域区分	前第1四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)			当第1四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)			(参考) 平成26年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
東京都	171	4,245,104	53.8	179	4,515,309	52.7	176	17,193,630	53.7
埼玉県	91	2,027,906	25.7	94	2,087,187	24.4	91	7,914,467	24.7
神奈川県	36	953,950	12.1	46	1,151,428	13.5	43	4,105,461	12.8
千葉県	24	641,327	8.1	31	778,854	9.1	30	2,702,559	8.5
栃木県	1	21,167	0.3	1	22,526	0.3	1	81,625	0.3
計	323	7,889,456	100.0	351	8,555,306	100.0	341	31,997,745	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 地域別売上高の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

③開設店舗及び閉鎖店舗

〔開設店舗〕

1. 蘇我東口店                      2. 早稲田西口店                      3. 鶴見西口店                      4. 日野駅前店                      5. 春日部東口駅前店

6. 希望ヶ丘店                      7. 焼鳥日高 西川口東口店                      8. 本八幡北口駅前店                      9. 田町西口店                      10. 武蔵小山店

11. 読売ランド前駅南口店

〔閉鎖店舗〕

1. 焼鳥日高 東池袋1丁目店                      2. 本八幡北口店

(注) 店舗名のみは「日高屋」であります。なお、FC店舗であった川越岸町店は4月に直営店舗へ移行しております。